

1. 主催：みんなの消費生活展 実行委員会
2. 参加団体：帯広市、帯広消費者協会、北海道農政事務所、パナソニック(株)、地元企業など11機関
3. 開催日時：平成23年9月30日（金）～10月1日（土）
10：00～17：00（2日は16：00まで）
4. 開催会場：とちがちプラザ1階アトリウム他（北海道帯広市西4条南13丁目）
5. 来場者数：主催者発表 約1,300人
6. 出展内容
 - 6.1 パネル展示
「着衣着火の事故」「ガスこんろでの天ぷら火災」「カセットこんろの爆発事故」「古い扇風機からの出火」「テーブルタップからの発火事故」など、計6枚
 - 6.2 事故品等展示
「ガスこんろ」「扇風機」「テーブルタップ2点」「カセットこんろ（実験品）」計5点
 - 6.3 再現実験
コードを束ねて使用すると熱をもって危険であることを、通電実験により、実感していただきました。
 - 6.4 配布物
「身・守りハンドブック2011」「製品安全パンフレット」「くらしに潜む危険・夏の事故・冬の事故各リーフレット」「長期使用製品に関するリーフレット」計6種類
 - 6.5 ビデオ放映
「N I T E が取り組む製品事故の原因究明Ver.2」

7. 概要報告

「みんなの消費生活展」は、昭和45年から開催され、今年で42回目となりますが、今年「こうしたい暮らし・未来を考える」をメインテーマに「地域で広げよう消費者の安全・安心」をサブテーマに開催されました。N I T E は3回目の出展になります。

今年初日に降雨による天候不順などの影響もあり、例年に比べ来場者が若干少なかったようですが、それでも安全・安心に興味を持つ一般市民の方が多数来場されました。

N I T E ブースでは、事故品やパネルに関する説明と共にコードを束ねた通電実験も行いましたが、触ってみて大変熱くなることを実感され、驚かれている様子が印象的でした。来訪者からは「大変勉強になった」、「今後、気をつけるようにしたい」との声も聞かれました。



NITEブースを熱心に見学される来訪者

以上